

平成27年度

# ちょっといいはなし・初夏

## 6月

オリンピック・パラリンピック推進事業  
総合的な学習の時間 4年対象  
「心のバリアフリー」

ブラインドサッカーって知ってるかい

6月29日(月) 体育館

4年特別授業…8:45~12:15



ブラインドサッカーはパラリンピックや世界選手権などの国際大会も盛んで、日本は徐々にレベルアップしているそうです。

ブラインドサッカーは、全盲の選手がプレーします。視覚障がい者のためのサッカーは2種類あり、ブラインドサッカーとロービジョンフットサル（視野が欠けたり、ぼやけたりなど見えにくい状態の選手がプレーするサッカー）です。

ゴールキーパーは、目が見える人が努めます。

ブラインドサッカーは、技術だけでなく、視覚障がい者と健常者が力を合わせてプレーするため「音」と「声」のコミュニケーションがなくては楽しめません。

「ブラインドサッカーは自由をくれるスポーツ」と言われるそうです。これまでの視覚障がいスポーツでは、接触のないように安全性を第一に考えられていたそうです。しかし、ブラインドサッカーは、選手が自分で考え、判断し、サッカーコート（ピッチ）を自由に駆け巡ることができます。視覚障がい者のみなさんが、日常では感じる事が難しい「動くことの自由と喜びを感じる事ができるスポーツ」だそうです。

アイマスクを着けて、「シャカシャカ」と鳴るボールを追いかける。どのくらいの速さで走れるのだろう、ドリブルは、パスは、シュートは…。

あまりなじみがなかったブラインドサッカーですが、さてどんな話が聞けるでしょうか、また実際に体験してみてどんなことを感じたり、思いやりをもてたりできるでしょうか。4年生に「やさしさ」と「たくましき」そして、「個性として障がいも考え、行動ができる子」の種が心に植え付けられれば、今回の特別授業は成功です。さて、子供たちにはどう伝わるでしょうか。楽しみです。



問い合わせ：三谷小学校 3390-0164

副校長 内田 美津子